

江田島市教育委員会会議録

平成 30 年 4 月 16 日（月）平成 30 年第 4 回教育委員会会議定例会を大柿市民センター大会議室において開催しました。

1 開会及び閉会に関する事項

開会	午前	10 時 00 分
閉会	午前	11 時 57 分

2 出席者（5 名）

教育長	御堂岡 健
教育長職務代理者	三島 雅司
委員	樋上 美由紀
委員	柳川 政憲
委員	今井 絵里子

3 出席説明員

教育次長	小栗 賢
学校教育課長	畠 藤 邦子
生涯学習課長兼江田島図書館長兼 能美図書館長	間 可 健 治
西能美学校給食共同調理場総括場長	福岡 洋
大柿自然環境体験学習交流館長	西原 直久

4 事務局

学校教育課	
専門員	濱岡 晶子

5 傍聴人

なし

6 議事日程

- (1) 教育長報告
- (2) 会議録署名委員の指名
- (3) 承認第 6 号 平成 30 年度江田島市教育委員会経営計画及び自己評価表について
- (4) 承認第 7 号 江田島市安全運転管理規程の一部を改正する訓令について
- (5) 承認第 8 号 江田島市教育委員会及び教育委員会の所管に属する学校その他の教育機

関の職員の任免について

- (6) 承認第9号 教育委員会の附属機関の委員の委嘱について
- (7) 報告1 平成29年度江田島市教育委員会経営計画の実施状況について
- (8) 報告2 平成30年第1回江田島市議会定例会（教育委員会関係分）について
- (9) 報告3 平成30年度当初予算（教育委員会関係分）について
- (10) その他

7 議事の概要

○ 教育長

ただいまから、第4回江田島市教育委員会会議定例会を開会します。

ただ今の出席者は5名です。定足数に達しておりますので、これから本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、あらかじめお手元に配布したとおりでございます。

○ 教育長

審議に入る前に、議案書の9ページの承認第8号と、19ページの承認第9号については、人事に関する案件ですので、公開しないで審議することが適当ではないかと思いますが、いかがでしょうか。

(全員異議なし)

○ 教育長

それでは、お諮りいたします。

承認第8号及び承認第9号は、公開しないことに賛成の方の挙手をお願いします。

(全員挙手)

○ 教育長

挙手全員と認めます。

従いまして、承認第8号「江田島市教育委員会及び教育委員会の所管に属する学校その他の教育機関の職員の任免について」及び承認第9号「教育委員会の附属機関の委員の委嘱について」については、公開しないで審議することに決定いたしました。

○ 教育長

お諮りいたします。

ただいま、公開しないで審議することに決定しました、承認第8号及び承認第9号については、日程を変更し、日程第9、報告3の次に審議したいと思います。

これに、賛成の方の挙手をお願いします。

(全員異議なし)

○ 教育長

挙手全員と認めます。

従いまして、日程第7から日程第9を繰上げ、日程第5から日程第7に変更し、非公開で審議することとなった、日程第5と日程第6を、それぞれ、日程第8から日程第9に変更することに決定いたしました。

○ 教育長

日程第1、「教育長報告」を行います。

それでは、議案書の2ページをお開きください。

「教育長報告」

(省 略)

以上で、教育長報告を終わります。

○ 教育長

日程第2、「会議録署名委員の指名」は、会議規則第15条第2項の規定により、あらかじめ署名委員の順番を決めておりますので、今回は、樋上委員にお願いいたします。

○ 教育長

日程第3、承認第6号「平成30年度江田島市教育委員会経営計画及び自己評価表について」を議題とします。

事務局から、説明をお願いします。

○ 教育次長

ただ今上程されました承認第6号「平成30年度江田島市教育委員会経営計画及び自己評価表について」でございます。

議案書、3ページをお開きください。

提案理由でございます。

平成30年度江田島市教育委員会経営計画及び自己評価表について、江田島市教育長に対する事務委任規則第5条第1項の規定にもとづいて、臨時に代理したため、同条第2項の規定により、委員会へ報告し、承認を求めるものでございます。

内容につきましては、担当課長をして説明申し上げます。よろしく申し上げます。

○ 学校教育課長

ただ今上程されました承認第6号「平成30年度江田島市教育委員会経営計画及び自己評価表について」説明を申し上げます。提案理由につきましては、先ほど教育次長の説明のとおりでございます。

資料の4ページをご覧ください。

今年度の経営計画では、「使命」の部分を変えております。教育長が日々述べられていることについて、この「使命」のところにいれております。

読ませていただきます。

「子どもたちが夢や目標を持って学び、育ち、市民一人ひとりが、生涯を通じて、学び、活動し、生きがいを感じ輝くことは、豊かな暮らしの基盤となる。

このため、学校教育では、児童生徒が生涯を生き抜く力、社会で通用する力を養う基盤づくりをし、次のステージで活躍できる児童生徒の育成を義務教育の使命とし、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」をバランスよく育成し、その水準の向上に努める。

また、生涯学習では、公民館活動などの社会教育をはじめ、スポーツ振興における普及・啓発活動や、文化・芸術・スポーツにおける学習機会の確保と教育環境の整備・充実により、「人が育ち、輝くまち」を目指す。」としております。

そして、「Ⅱ めざす姿」につきましては、

「児童生徒像を、生涯を生き抜く力である「知（学力・技能）」「徳（道徳心、人権尊重、他者理解）」「体（体力、耐力、健康）」がバランスよく育成されるとともに、それらを活用する力や社会性が育成されている。」としております。

学校像と市民像については、変えておりません。

「Ⅲ 現状分析」につきまして、こちらからは各課でそれぞれ話をさせていただきます。まず、学校教育の部分について、お話をさせていただきます。

現状としては4点分析をしております。

1点目は教職員の懲戒処分についてでございます。平成29年度は生起しておりません。平成27年・28年度も生起しておりません。

続いて、学力の部分でございます。全国学力・学習状況調査の平均正答率（B問題）については、平成29年度は小学校のすべての実施教科で全国平均を上回りましたが、中学校は、数学で全国平均を0.1ポイント下回りました。平成28年度は小中学校のすべての教科で全国平均を上回っております。

3点目は徳の部分でございます。生徒指導上の諸問題において、平成29年度不登校児童生徒の割合は、小学校0.12%（実数で1人）中学校2.73%（実数11人）であり、本市の前年度の割合より高くなりました。平成28年度の不登校児童生徒の割合は本市は小学校は0人。中学校は1.60%（実数7人）でございます。

児童生徒が地場産品を知っている割合については、食の指導の項目を入れてございますが、現在、アンケートを実施しており、調査結果がまとまり次第、訂正版を提出させていただきます。

続いて5ページをご覧ください。目標及び取組を一覧にしております。

目標値等を説明いたしますので、6ページをお開きください。

長期経営目標は3年間の取組の目標としております。今年度は2年目でございますので中期経営目標は変更しておりません。短期経営目標は若干変更しております。

まず学校教育の一番上の枠からご覧ください。

中期経営目標を「教職員の服務規律の厳正確保を図る。」短期経営目標を「教職員による不祥事を0（ゼロ）にする。」としており、評価項目は昨年度と変えていません。この取組を継続しながら充実してまいりたいと思っております。評価指標は懲戒処分件数を0と目標値をたてております。

続いて2項目目。中期経営目標「児童生徒の学力の向上を図る。」短期経営目標は「習得した知識・技能を活用する力を向上させる。」としております。評価項目は、最初に「学びの変革」推進協議会を市独自でおこなっていくこととし、主体的な学びを促す授業改善について指導助言を行ってまいります。

続いて、「各学校で学力調査を実施・活用させ、学力の定着・課題の克服が図られるよう指導助言を行う。」としております。今年度は「基礎・基本」定着状況調査が実施されませんので、評価指標も全国学力のB問題としました。各学校で今度は5年生・中学2年生の学力定着の状況を図るものがなくなってしまうので、これまでの調査を活用しながら、各学校の児童生徒の学力の状況を図らせたいと思っております。それには各学校へのきめ細やかな指導が必要だと思っておりますので、この取組の充実を図りたいと思っております。評価項目の3つ目は、ICT活用事業です。こちらは市町の挑戦加配として中町小学校に加配教員がついています。ICT活用事業を行っているのは、中町小と大柿中です。

理科教育推進事業として江田島中の教諭が加配として取組を行っています。

外国語指導事業については、ALTの活用や英検の補助、更には今年度から鹿川小学校が外国語の県の指定校になっていますので、充実させたいと思っております。

4つ目は先進校視察です。これらの取組を通して児童生徒の知識・技能を活用する力を向上させたいということでございます。

実績値としましては、昨年度は小6では全国平均より国語3.5ポイント算数3.1ポイント、中学では国語が3.8ポイントと上回っておりましたが、数学で0.1ポイント下回っておりました。目標値としてはすべての実施教科で全国平均を4ポイント以上回る、としています。中学校3年生の数学、高い目標かと思いますが目標にあげた上で、後日調査をするなどしながら、児童生徒の学力を向上させたい、と思っております。

3項目目は「児童生徒の豊かな心を育成する。」短期経営目標を「不登校児童生徒数を減少させる。」としております。先ほどの課題分析のところで申し上げましたとおり、全国と比較すると低いのですが、市としては昨年度より多くなっていますので取組を継続して行いたいと思っております。

取組の内容としては、変更した個所は3つ目のマルですが、市主催研修（管理職の研修や生徒指導主事を対象した研修）において、生徒指導体制の確立における講話を行いたいと思っております。生徒指導体制の確立するのは、校長の役割ですが、そのために生徒指導主事が何をするのかを含めて研修を行いたいと思っております。

4つ目のマルは「不登校傾向の生徒児童の状況を把握しながら、欠席日数が30日を超える前の段階で、各校の実態に応じた指導助言を行う。」としました。

これまで30日を超えたら報告をさせるということで、30日を超えてからの報告、その後指導を行っている状態でしたので、こちらを変えております。評価指標は「不登校生徒の割合平成28年度の小学校0.48%中学校3.01%」です。実績値はそちらにあるとおりです。目標値は「小学校は0%（0人）中学校2%（実数4人）」でございます。

学校教育課からは以上です。

○ 学校給食調理場総括場長

続きまして上段の4段目でございます。中期経営目標「江田島の「食」について知り、故郷への愛着や誇りを育てる。」としております。短期経営目標は「児童生徒が地場産品を知っている割合の増加を図る。」で、評価項目でございますが、これまで毎年「おいしい江田島の日給食」を実施しておりますが、地場産品について学校や給食指導で食育活動を行うことを評価項目としています。

本年度も「おいしい江田島の日給食」を年2回実施し、地元の産品を積極的に使用したり市町部局を連携し、「えたじまん食育レシピ」2万食プロジェクトを実施いたします。

さらに、学校給食だよりで地場産品を紹介させていただきたいと考えております。

実績値・目標値はございませんが、当面これまで行ってきました「おいしい江田島の日」の給食で使用した食材の状況を把握しながら、動向をとらえながら地元の産品が何があるかを、普及・啓発に努めてまいりたいと思っております。以上です。

○ 生涯学習課長

生涯学習課分について、ご説明いたします。

4ページをご覧ください。Ⅲの現状分析を説明します。4点ございます。

1点目、学びの館及び大柿歴史資料館（灘尾記念文庫）の平成29年度来場者数は学びの館9,161人、大柿地区歴史資料館（灘尾記念文庫）2,111人でありました。平成28年度来場者数は学びの館8,961人、大柿地区歴史資料館（灘尾記念文庫）770人です。

2点目、スポーツセンターの平成29年度利用者数は33,496人で、その内、トレーニング室の利用者数は、8,458人でございます。平成28年度利用者数は7,872人でした。

3点目、図書館の平成29年度年間貸出冊数は、100,581冊でございます。平成28年度103,767冊ということです。

次に5ページは、目標及び取組ですが、合わせて6ページで説明いたしますのでごらんください。

生涯学習課は3項目ございます。

1項目目は、中期経営目標「歴史資料館の活性化を図る」ということでございます。短期経営目標は「学びの館、大柿地区歴史資料館（灘尾記念文庫）の来場者の増加を図る。」ということです。

評価項目は、取組として5点あげております。

1点目、企画展としまして「灘尾弘吉展（仮称）」を行う。大柿地区歴史資料館で行う

予定としています。

2点目、文化財等の展示企画を充実させる。

3点目、歴史に関する講座を企画する。

4点目、市民ギャラリーやものづくり教室の充実を図る。

最後に5点目、広報の活用や学校への呼びかけ等により、PR強化を図る。

としております。

評価指数ですが、来場者数として、実績値平成29年度は、学びの館9,161人、大柿地区歴史資料館2,111人。目標値として平成30年度は学びの館9,200人、大柿地区歴史資料館2,200人。平成31年度は、学びの館9,300人、大柿地区歴史資料館2,300人としています。

次の2項目目の中期経営目標ですが、「公共スポーツ施設の利用促進を図る。」としております。短期経営目標は「スポーツセンターの利用者数増加を図る。」としています。

これは平成29年度と変えております。平成29年度はトレーニングルームの利用者数の増加にしていたのですが、今年度は拡充事業として、平成30年度からスポーツ活動参加推進事業を行いますので、これにあわせて短期経営目標も変えております。

評価項目、取組として6点あげております。スポーツ活動参加推進事業に係るものをあげております。

1点目、江田島市ゆかりのスポーツ選手の紹介を行う。

2点目、スポーツイベントに合わせ、パブリックビューイングを開催する。

3点目、障害者が気軽に参加できるスポーツの紹介に取り組む。

4点目、運動機器の使用マニュアル及び運動機器を利用したトレーニングメニューを作成する。

5点目、トレーニング室を利用した健康教室を行う。

6点目、広報等の活用により、PR強化を図る。

としております。

評価指数を利用者数として、スポーツセンターの利用者数をあげています。内数としてトレーニング室の利用者数もあげております。

平成29年度の実績値は、スポーツセンター全体が33,496人（内トレーニング室8,458人）となっております。目標値としまして、平成30年度スポーツセンター全体が34,500人（内トレーニング室8,700人）平成31年度スポーツセンターが35,500人（トレーニング室8,800人）としております。

最後、3項目目。中期経営目標「図書館の充実を図る。」としています。短期経営目標として「図書館年間貸出冊数の増加を図る」としています。

評価項目、取組として6点あげております。

1点目、2館1室合同の「スタンプラリー」を夏季休業中に実施する。

2点目、読書記録をためるための「読書貯金通帳」（大人・子ども用）を配布する。

3点目、小学校高学年対象の「子ども司書」養成講座を実施する。

4点目、子ども読書活動推進計画に基づき、家庭教育支援として読書活動をテーマとした参加型プログラム及び読書ボランティアによる「おはなし会」を実施する。

5点目、利用案内チラシを作成するなど、再度PRの強化を図る。

6点目、図書の受け渡し窓口（貸出・返却）の拡充を図る。

としております。評価指数として年間貸出数は、平成29年度の実績値が100,581冊。目標値として平成30年度は114,000冊、平成31年度は115,000冊としております。

以上で説明を終わります。ご審議のほどをよろしくお願いいたします。

○ 教育長

説明ありがとうございました。それでは質疑を受けたいと思います。

○ 樋上委員

生涯学習課にお尋ねします。歴史資料館やスポーツ施設、図書館の中・短期経営計画がでてきていますが、「使命」は初めに公民館活動のことが書かれています。公民館活動というのは生涯学習課の一番身近な、利用しやすいところだと思います。一般市民が一番身近に感じる場所ですが、今は公民館活動がだんだん低迷しているように思います。能美は活発なところもあるけど、大柿はさびれている感じがします。

利用しやすい施設を考えると、もう少し公民館活動に力をいれないと、市民からは「何をしているか」と見えない部分があるように思います。生涯学習課の一番力の入れるところは、ここかなと思ってます。歴史資料館等も大事けども、一般市民の立場としたら公民館活動はもっと大事だと思います。

そこらをどのように考えていますか？

○ 生涯学習課長

委員のご意見のとおりです。基本は、生涯学習の中ではメインは、旧公民館の活動、今の市民センターの活動になってくると思います。

今回、短期・中期経営目標であげていないのは、平成28年度までに強化して、ある程度効果があり、その中で新たな試みも生まれ、「ふるさと再発見事業」などいろいろ新たな試みもやっております。

利用の少ないところの利用者を増やすのも必要だということで、今回、平成29年度から「ふるさと再発見事業」を開始したわけですが、今はこの推進を行っているところです。

もちろん、公民館活動事業はメインなので、今までの、平成28年度までの実績をもってそれらの推進を当然していくと考えております。

○ 樋上委員

一定の活動ができていると、捉えているということでよいですか？

○ 生涯学習課長

できていると言え、おこがましいかもしれないけれど、ある程度成果はあったととらえています。ここには書いていないですが、公民館活動についても取り組んでまいります。

○ 樋上委員

よろしく申し上げます。公民館というのは、やらされているのではなく、自分達で動いていける場を提供することだと思います。動いていく体制を作っていくのが公民館活動だと思います。

中町は、自分達が自主運営をしているようです。大柿はだんだん廃れていって人材がいても動けない状況だから、動ける体制を生涯学習課で盛り上げて欲しいと思います。市民センターになることだから、これを機によろしく申し上げます。

○ 教育長

それぞれの公民館は年間どのくらい使われているか分かりますか？スポーツセンターは年間約3万人。後程ほどでよいので教えてください。

○ 樋上委員

公民館まつりで集約されていると思います。どれだけの人が関われるか、だと思います。能美は、皆さんが知恵を寄せ合い盛り上げています。

○ 教育長

他にないですか？

○ 三島委員

市民センターになって、公民館活動や公民館という名前がでてこない、ますます使う方が少なくなってくる恐れがあるのでは？

そのあたりをどのようにフォローするかですね。今までと同じように事業はやるし、今まで以上に、公民館として規制がなくなり、使いやすくなった、とPRしないと利用者が減ってくると思います。

江田島でも公民館まつりで展示・出展される方が減っています。花・お茶もですし、絵も受けるのは一人しかいないとか。見に来る人も減少しています。利用の仕方が便利になることをPRしていく必要があると思います。

○ 樋上委員

若い人がいないですね。花でも習字でも活動ができる場があれば公民館まつりも、地

元も活性化すると思います。若い人がこの場を使えるような工夫が必要では？

○ 生涯学習課長

江田島市でも市民センターは、再編整備という大きな流れの中で最後の仕上げに入っています。

その中で、施設の統廃合もあり、リニューアルや改修されて、利用しやすくなりつつあると思います。能美市民センターもリニューアルオープンしました。大柿市民センターも再編整備で、ここの建替え等の計画で動いています。行事やイベントの協力体制や連携の取り方等、少しずつ若い人が入れるような仕組みなど、言われたことを踏まえながら、再編整備の中で、新たな進め方ができるかなと考えています。

○ 樋上委員

歴史資料館等の活性化を図るのは大事です。

○ 生涯学習課長

先ほどの質問に対する回答です。公民館の利用者数について、平成28年度の数字ですが、利用件数が市内全域で5,388件。利用者数87,049人。スポーツセンターの倍以上です。

○ 教育長

公民館が市民センターになったメリットを生かす必要があります。公民館で制限がかかって、生涯学習の色々なことを学ぼう・体験しようと思ってもできなかったことや若者が敬遠してきたことが市民センターのメリットを生かしてできるようになったかもしれないので、そこらを研究しながら、生涯学習を進めていけばよいと思います。

他に何かありますか？学校教育はよいでしょうか？

○ 三島委員

目標値があがっていますが、達成できる数値ですか？

○ 学校教育課長

少し頑張ればできる目標に設定しています。学力について、小学校は3ポイントを超えていたので、また中学校も国語は3ポイントを超えていたので、4ポイント以上としました。

不登校児童生徒については、現在通っている子どもで、昨年不登校になったのは3名でございます。新たな不登校の子どもを出さない取組、短いスパンで報告をさせながら学校と取り組みたいと思います。目標値は高く設定していますが、達成できるように取

組を進めていきたいと思います。

○ 教育長

目標で掲げた以上は、必ず達成するように。達成しないと意味がないので、それぞれの課でしっかりと頑張ってもらいたいです。

○ 樋上委員

30日を超える前にとというのはとてもよいと思います。

○ 教育長

給食は空欄ですが？

○ 総括場長

現在アンケートを作っており、早急に現在の状況を把握し、達成をしたいと思っています。

○ 教育長

空欄ですが、そういうことを含めてということによろしいですか？

○ 教育長

それでは、本件の審議をおわります。採決に移ります。

承認第6号「平成30年度江田島市教育委員会経営計画及び自己評価表について」は、原案のとおり承認することに、ご異議ございませんか。

(全員異議なし)

○ 教育長

全員異議なしと認めます。

よって本案は、原案のとおり承認されました。

○ 教育長

日程第4、承認第7号「江田島市安全運転管理規程の一部を改正する訓令について」を議題とします。

事務局から、説明をお願いします。

○ 教育次長

ただ今上程されました承認第7号「江田島市安全運転管理規程の一部を改正する訓令

について」でございます。

議案書，7ページをお願いします。

江田島市民センター及び能美市民センターの設置に伴い，現行訓令の一部改正をする必要がございましたので，江田島市教育長に対する事務委任規則第5条第1項の規定に基づきまして，臨時に代理しましたので，同条第2項の規定により，委員会へ報告し承認を求めるものでございます。

議案書の8ページをお願いします。今回の改正の内容につきましては，「，江田島支所長，能美支所長」をそれぞれ「，江田島市民センター長，能美市民センター長」に改めるといふ，字句の修正でございます。

附則といたしまして，この規程は平成30年4月1日から施行することとなっております。

以上で説明を終わります。ご審議のほどよろしく願いいたします。

○ 教育長

説明ありがとうございます。ご質疑を受けたいと思います。

(全員質疑なし)

○ 教育長

それでは，本件の審議を終わります。

採決に移ります。

承認第7号「江田島市安全運転管理規程の一部を改正する訓令について」は，原案のとおり承認することに，ご異議ございませんか。

(全員異議なし)

○ 教育長

全員異議なしと認めます。

よって本案は，原案のとおり承認されました。

○ 教育長

日程第5，報告1「平成29年度江田島市教育委員会経営計画の実施状況について」を議題とします。

事務局から，説明をお願いします。

○ 教育次長

ただ今上程されました報告1「平成29年度江田島市教育委員会経営計画の実施状況について」でございます。

議案書の報告 1, 21 ページをお願いいたします。

内容をご説明いたします。平成 29 年度江田島市教育委員会経営計画の実施状況については、平成 30 年 3 月 19 日開催の第 3 回定例会において、その他の報告事項として、2 月末日の数値で報告をいたしております。

この度、3 月末の確定数値が出ましたので、関係個所の内容につきまして担当課長をしてご説明申し上げます。

○ 学校教育課長

ただ今上程されました報告 1「平成 29 年度江田島市教育委員会経営計画の実施状況について」ご説明をいたします。

23 ページから点検評価票をお示ししております。23 ページは不祥事についてでございます。こちらは報告どおりでございます。

25 ページをご覧ください。学力の数値も報告したとおりでございます。

26 ページをご覧ください。こちらが最終的な確定値で、「3 評価」の総合評価に記させていただきます。目標値は小学校が 0.00%、中学校 1.24%としていましたが、結果としては、小学校 0.12%、中学校は 2.73%。実数として小学校 1 人、中学校 11 人で、小・中学校ともに達成することができませんでした。

改善策としては、今回の平成 30 年度の経営計画に反映しましたが、「市主催研修（管理職、生徒指導主事等対象）において、生徒指導体制の確立における講話を行う。」「不登校傾向の児童生徒の状況を把握しながら、欠席日数が 30 日を超える前の段階で各校の実態に応じた指導助言を行う。」ということを取り組んでまいります

以上でございます。

○ 総括場長

27 ページをお開きください。「学校給食の地場産品の使用割合を増加させる」ということで、短期経営目標「地場産品の使用割合を 36%以上にする」ということでございました。

取組・方策はご覧のとおりでございます。評価としましては、目標値 36%を上回る 41.6%パーセントで目標を達成しております。

今後の取組としまして、「産業企画課と連携し、更なる地場産品を使用して献立を作成する。」「地場産品について、市内の学校で給食指導や食育活動を行う。」

ということを今後の目標としております。

以上でございます。

○ 生涯学習課長

28・29・30 ページが生涯学習課分でございます。

28 ページをご覧ください。「スポーツセンターのトレーニング室の利用者数増加を図

る」という目標でございます。指標として「利用者数の増加を図る」で目標 8,000 人を掲げて取り組みました。記載のように、利用者数は 実績 8,458 人で目標は達成しております。105.7%であります。改善策は「引き続き施設の PR に努める。」ということでございます。

29 ページをご覧ください。「歴史資料館の活性化を図る。」ということで、「来場者数の増加を図る。」としています。指標として、学びの館の目標値 9,000 人、大柿地区歴史資料館 800 人で行いました。実績値は、学びの館 9,161 人、大柿地区歴史資料館 2,111 人で、目標値に対し、学びの館が 101.7%、大柿地区歴史資料館 263.8%と達成しております。改善策として、引き続き PR を強化します。

30 ページをご覧ください。「図書館の貸出冊数の増加を図る。」という目標でございます。目標値 114,000 冊として行いました。実績は 100,581 冊、88.2%で目標値を下回っております。これに対する改善策として、「貸りやすい環境整備として、返却等が可能となる市内施設の拡充を図る。」として取り組んでいきたいと考えています。

以上で説明を終わります。

○ 教育長

ありがとうございました。

これで「平成 29 年度江田島市教育委員会経営計画の実施状況について」の報告を終わります。

○ 教育長

日程第 6、報告 2「平成 30 年第 1 回江田島市議会定例会（教育委員会関係分）について」を議題とします。

事務局から、説明をお願いします。

○ 教育次長

ただ今上程されました報告 2「平成 30 年第 1 回江田島市議会定例会（教育委員会関係分）について」でございます。

議案書の 32 ページをお願いします。

内容をご説明いたします。

平成 30 年 2 月 26 日から 3 月 16 日までを会期として、第 1 回江田島市議会定例会が開催されました。

前回までの教育委員会会議では、1 日目の同意第 1 号、2 日目の議案第 25 号「平成 29 年度江田島市一般会計補正予算（第 6 号）」、「市長施政方針」、「平成 30 年度一般会計予算」及び「予算審査特別委員会」までを議題等で上程しております。

今回は、それ以外のものについて、報告させていただきます。

1 日目は、市政報告や同意案が上程され、同意されました。

2日目は、補正予算案が上程され、可決されました。

教育委員会関係分につきましては、2月19日、第2回教育委員会定例会で可決された内容と同じものです。

その他、市長施政方針、平成30年度江田島市一般会計予算が、予算審査特別委員会へ付託されました。

教育委員会関係分は、3月5日（月）に審査されました。

新年度予算案についても、補正予算と同じく、2月19日の教育委員会で可決された内容と同じものがございます。

新年度予算につきましては、次の日程第7で、詳しくご報告いたします。

3日目、一般質問が行われました。

次ページ33ページから43ページまででございます。

33ページ、濱西議員で「小・中学生の学力向上について」の質問に対して、教育長が答弁をしております。

35ページ、山本一也議員で「部落差別解消推進法について」の質問には、市長が答弁をしております。

36ページ、山本一也議員で「子どもの貧困問題について」の質問に対して、市長が答弁をしています。

4日目も一般質問が行われました。38ページ、平川議員で「大柿高校存続について」の質問に対して、教育長が答弁しております。それ以降のページに再質問等がございます。

40ページ、重長議員で「本市の観光におけるスポーツの位置付けについて」の質問に対して、市長が答弁をしております。その後再質問等が行われました。43ページまででございます。

32ページにお戻りください。

同じく4日目には、議案第1号、「平成30年度江田島市一般会計予算」で、予算審査特別委員会へ付託された案件ですが、同日、可決されました。

以上で説明を終わります。

○ 教育長

ありがとうございます。

これで「平成30年第1回江田島市議会定例会について（教育委員会関係分）」の報告を終わります。

○ 教育長

日程第7、報告3「平成30年度年度当初予算（教育委員会関係分）について」を議題とします。

事務局から、説明をお願いします。

○ 教育次長

ただ今上程されました報告3「平成30年度年度当初予算（教育委員会関係分）について」でございます。

議案書の44ページをお開きください。

内容をご説明致します。

先程説明いたしました、報告2の4日目、3月16日に議案第1号として上程されました「平成30年度江田島市一般会計予算」につきましては、原案の通り可決されました。

内容につきましては、46ページから77ページまでに、教育委員会関係の事項別明細書を添付しております。

また、78、79ページには、今年度の市の予算全体の概要版を添付しております。

以上で説明を終わります。

○ 御堂岡教育長

それでは、これで「平成30年度当初予算（教育委員会関係分）について」の報告を終わります。

○ 御堂岡教育長

日程第8、承認第8号「江田島市教育委員会及び教育委員会の所管に属する学校その他の教育機関の職員の任免について」を議題とします。

(非公開)

○ 教育長

日程第9、承認第9号「教育委員会の附属機関の委員の委嘱について」を議題とします。

(非公開)

○ 教育長

以上で、本日の会議に付された審議事項は、すべて終了いたしました。

「その他」

その他では、次の項目について報告を行いました。

- (1) 生徒指導上の諸問題等集計について（3月分）
- (2) 平成30年度江田島市小・中学校等職員名簿について
- (3) 江田島市教育委員会年間行事予定について
- (4) 江田島市教育委員会事務局事務分掌について
- (5) 江田島市教育委員会事務局の移転について

(6) 平成30年度「報・連・相会議」の議題について

次の教育委員会会議は平成30年5月21日（月）午前10時から教育委員会会議室（能美市民センター3階）で開催します。

以上で閉会します。

江田島市教育委員会会議規則の規定により、ここに署名する。

江田島市教育長

署 名 委 員